

山口県立

総合医療センターだより

Yamaguchi Prefectural Grand Medical Center

特集

尿路結石症治療アップデート

～最新の結石破砕装置を中心とした外科的治療～



2025. 3 Vol.59

① 池田副院長挨拶 ② ③ ④ 特集 尿路結石症治療アップデート ⑤ 看護部通信 ～安全な手術の提供 ～豊富な知識や高度な技術を身に着けられる、安全文化の醸成できる環境づくり ⑥ 地域医療連携ニュース 外来診察担当医表を「一般用」「医療機関用」に変更しました。 編集後記 ⑦ インフォメーション 医療現場について理解を深めよう！ 県立総合医療センターすまいるフェスタ Withかんごちゃんと学ぼう看護週間 外来診察担当医表(別紙)



LEADER's

INTERVIEW

当院の 医療安全推進室の 取り組み

副院長(医療安全推進室長)
池田 安宏

病院にかかるとき、私たちがうける医療は、安全があたりまえと思いがちですが、実際は、常に様々なリスクと隣り合わせです。私たち医療安全推進室はそのような患者さんの安全のために取り組む院内組織です。今回は当院医療安全推進室の取り組みを紹介します。

ヒヤリ・ハット報告(インシデントレポート)は毎日の病院業務の中で入院している患者さんの処置や投薬、外来での処方などで起こるほんの少しの行き違いを報告し、院内で情報共有しています。たとえば、医療従事者が患者さんの名前を間違えそうになったり、中止するはずだった薬を投与してしまいそうになったりなどの出来事にあたります。医療事故に繋がりそうな行き違いはヒヤリ・ハット、未然に防ぐことができたときは、Good Jobとして報告してもらっています。また、医師の手術時に起こるインシデントや医師の処方箋の入力ミスも報告してもらいます。これらの報告事例の分析を私たちが日々行いながら、より高い安全を達成できるように医療情報を整理し、ミスが起こりにくくなるように環境を整備し、医療従事者の教育活動を行っています。年間合計で病床数の5倍程度のインシデントレポートが上がってくるのが安全な病院といわれています。昨年1年間のヒヤリ・ハット報告は2,115件で、やや少なめですが、この仕組みを維持していくことが保険診療としても求められています(※)。

厚生労働省の定める医療安全週間は、毎年度11月25日を含む1週間にあります。この期間は、我々の取り組みについて知っていただく啓蒙活動をしています。防府観光マスコットキャラクター「ぶっちゃん」にも協力してもらって、患者さんの名前間違いを防ぐための院内イベントや、医療安全推進のための川柳コンテストなどを実施しています。

このように医療安全は病院で行われる医療を安全に行うために、とても重要なことだと考えられています。当院の医療安全推進室の取り組みに皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

※医療安全推進室の取り組みは厚生労働省からも義務づけられています。



特集 | 尿路結石症治療アップデート

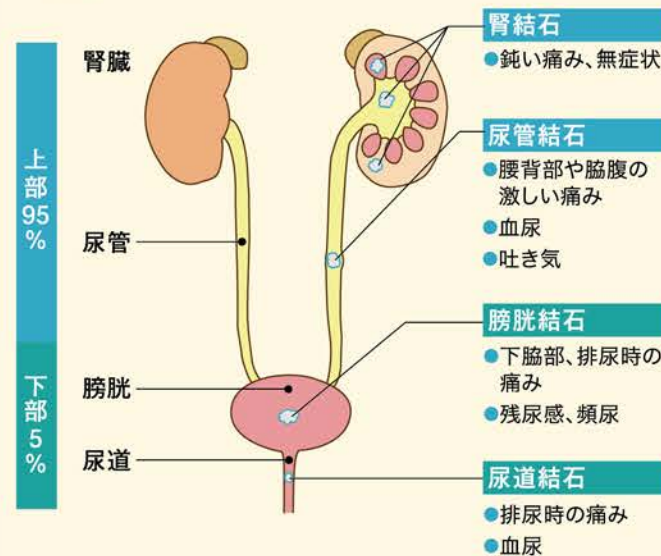
尿路結石症とは

尿路結石症は腎臓、尿管、膀胱、尿道などの尿路に結石が形成される病気です。結石は、尿中のミネラルや有機物が結晶化し形成され、食生活の欧米化や社会の高齢化により年々増加傾向にあります。

主な原因としては尿の流れの停滞や尿路感染の持続(腎臓や尿管の異常、前立腺肥大症、がん、寝たきり)などがあげられます。また、内分泌や代謝の異常、甲状腺や副甲状腺の病気、高尿酸血症などが結石の原因となることがあります。

症状としては背中やわき腹、下腹部に激しい痛みが生じることがあり、救急外来でも良くある疾患ですが、時に結石による尿路の閉塞で腎機能が廃絶したり、敗血症を併発したりして死に至ることもある注意すべき疾患です。

●尿路結石は、発生する部位によって4つに分類されます。
腎結石と尿管結石を合わせて「上部尿路結石」と呼び、
全体の95%を占めます。



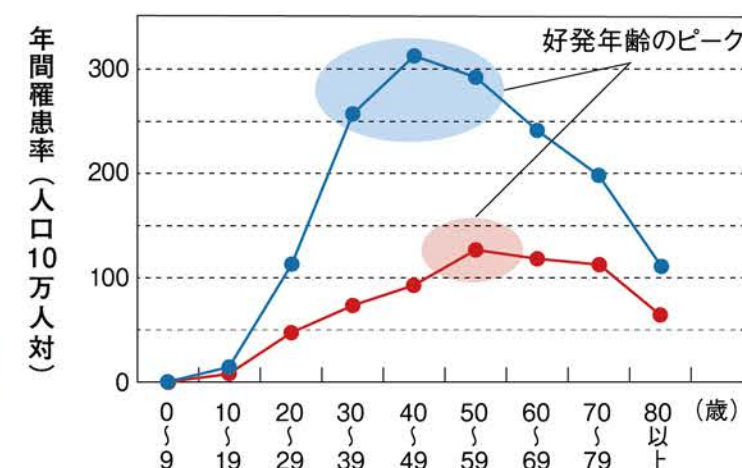
治療法

画像検査としては超音波検査、X線検査、CT検査などで結石の位置や大きさを確認します。

治療法としては小さな結石の場合、飲水や運動などで自然に排出されることを期待します。薬物治療としては特殊な成分(尿酸結晶やシスチン結晶)による尿路結石では結石を溶解しやすくする薬を使用することがありますが、ほとんどの結石はカルシウム含有結石であり、結石溶解療法は施行されていません。痙攣発作に対して鎮痛薬を投与したり、結石の排出を促進する薬剤を使用したりすることとなります。しかし、結石が大きく自然に排出されない場合や、痛みが繰り返し起こる場合には、手術で結石を取り除く必要があります。



●男性は7人に1人、女性は15人に1人が一生に一度は罹患



出典：尿路結石症診療ガイドライン 2013年版掲載データより作成

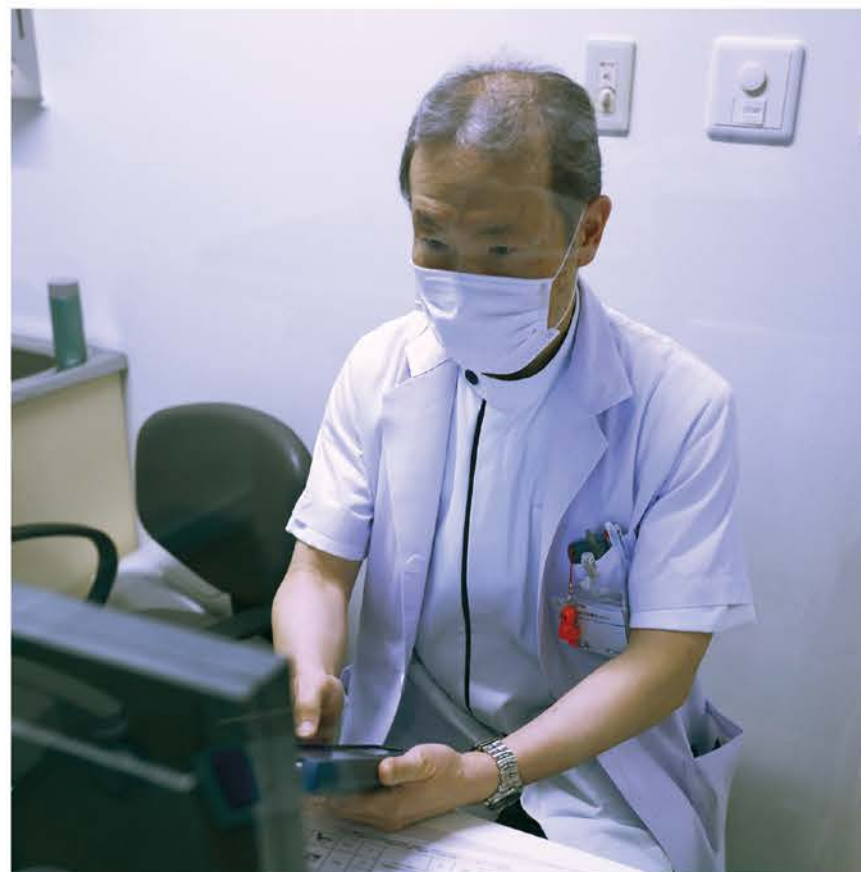
特集 | 尿路結石症治療アップデート

手術療法

手術療法として非侵襲的で広く行われている治療の一つに体外衝撃波結石破碎術(ESWL)があります。このたび 2025 年 1 月に ESWL 装置の最新機種、ドルニエ DeltaⅢが当院にも導入されました。

従来機種より画像処理能力が格段に向上し、X線で見えにくかった結石が視認しやすくなりました。それにより確実に結石に衝撃波の照準を合わせることができるようになりました。また、衝撃波を当てる治療ヘッドが改良され効率よく衝撃波エネルギーを結石に伝えることができるようになったとともに痛みの軽減も図られています。

ESWL 最新機種導入後、破碎効果が改善され、複数回施行の症例が減ってきています。それにより多くの患者さんに負担軽減と迅速に治療を受けていただくことが可能となると思います。



最新機種ドルニエ DeltaⅢを操作する松本医師

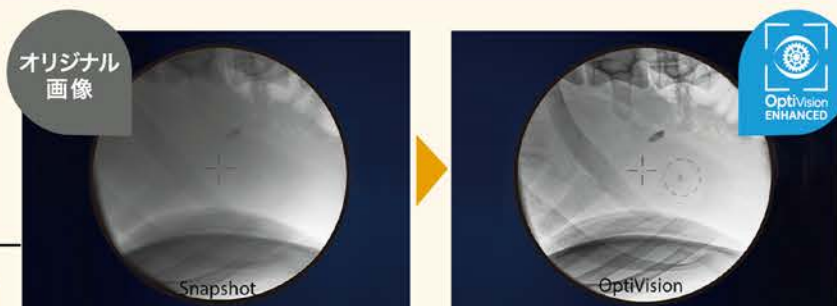
ドルニエ DeltaⅢ

従来機種より画像処理能力が格段に向上



OptiVision
(オプティビジョン)

20 名以上の優れた泌尿器科医と
共同開発した
画像処理ソフトウェア

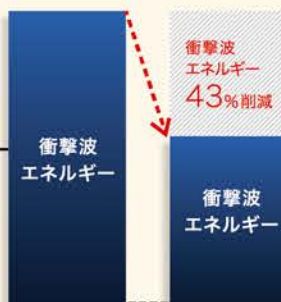


- 肥満や腸管ガスなどによって見えにくかった画像も独自のアルゴリズムによって鮮明な画像に変換
- 同じ線量で被ばくリスクを増やすことなく、よりクリアな画像で安全かつ効果の高い治療をご提供

治療時間・X線被曝量・副作用すべてを少なく!
OptiCoule (オプティカップル)

効率の良い衝撃伝播を可能にし
94.5% の Stone Free Rate*と治療時間の短縮を実現

※参考文献:
M.Mohammad,T.Au,N.Milz,S.Ostwald,A.Zintl,H.P.Bastian,G.Jummen,S.Josef-Hospital Troisdorf Study Hospital:
"The Clinical Experience with the New Dornier Shock Wave Source EMSE 180 for ESWL",Düsseldorf, 60 Congress
of the North Rhine-Westphalian Society of Urology,(April 3-4,2014).



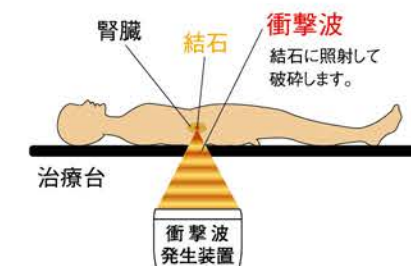
～最新の結石破碎装置を中心とした外科的治療～



導入された ESWL 装置の最新機種、ドルニエ Delta Ⅲ

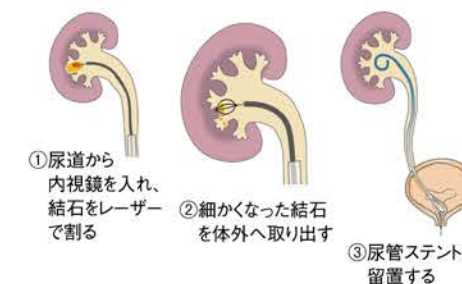
その他の手術療法としては当院では超音波や圧搾空気による碎石機 (Swiss LithoClast® Master-J Combination Ultrasonic and Pneumatic Urological Lithotripter) や高出力の HoYAG レーザー碎石装置 (Lumenis® Pulse™ 120H) による経尿道的、経皮的碎石術も行っており、結石の部位や大きさによって使い分けています。

体外衝撃波結石破碎術(ESWL)



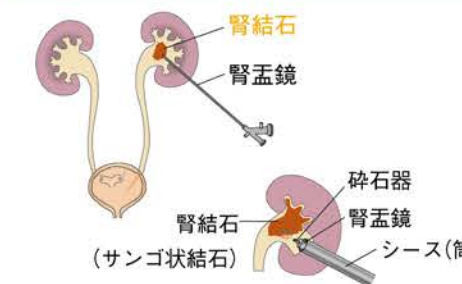
体の外で発生させた衝撃波を結石に収束させることによって砕く治療法です。切開の必要がありません。結石発作の初期など限られた状況で行われます。

経尿道的尿管碎石術(TUL)



細い内視鏡を尿道から通し、尿管または腎臓にできた結石をレーザーで割ります(碎石)。細くなった結石の破片は手術中に体外に取り出すことができます。全身麻酔が必要な治療法です。

経皮的腎碎石術(PNL)



背中から直接腎臓に内視鏡を挿入して、レーザーなどで結石を砕く治療法です。腎結石のうち体外衝撃波結石破碎術で砕けないような硬い石や大きい石が対象になり、全身麻酔が必要です。

Message ~メッセージ~



泌尿器科部長
松本 洋明
(まつもと ひろあき)

これらの機器のおかげで県内でも有数の症例数を治療しており、県民の皆さんに安心して治療を受けていただけるよう取り組んでいます。尿路結石症は再発しやすい病気なので、予防のために水分摂取や食事内容に気を付けることが重要ですが、万一結石と診断されても安心して遠慮なく当院泌尿器科にご相談ください。

【資格】日本泌尿器科学会 指導医・泌尿器科専門医

看護部
通信



手術室ミーティング

～安全な手術の提供～

豊富な知識や高度な技術を身に付けられる、
安全文化の醸成できる環境づくり

手術部 看護師長 越智 良子

当院の中央手術部は、年間約5000件の手術を行っており、365日24時間体制で緊急手術に対応しています。私は、手術部部長として部署を管理しています。病棟勤務の経験をふまえ、手術部で安全に手術を行なう事の大切さを更に感じ、手術室看護師の豊富な知識や高度な技術を身に付ける事ができる環境づくりが私の役割だと感じています。

現在、鏡視下手術、ダビンチ手術、ロボット支援の人工関節手術等の難易度の高い手術も増え、更に高齢化に伴い合併症のある患者さんも増えています。そのため、安全な手術を提供するには、診療科医師、麻酔科医師、手術室看護師、臨床工学技士が共にそれぞれの専門性を活かし、連携を図り手術を行うことが必要と思います。

現在、行っている手術部の「安心・安全な手術に繋げるための手術室看護師の看護」の流れを一部ご紹介いたします。手術看護は、手術の前日の麻酔科医師の行う術前診察から始まっています。麻酔科診察を受ける前日から、既往歴、アレルギー、可動域制限、手術に対する思い等、多くのことからアセスメントを行い、術前診察を受ける患者さんと関わっています。麻酔科診察時には、今年度、作成した手術のオリエンテーションの動画を活用し、手術当日の麻酔や手術の流れについても説明をします。当日は、手術室の入り口で病棟看護師と共に患者さんを確認させていただきます。また、手術室内でも、更に患者さんの安全を守るためにチームで情報共有を図るツールである「手術安全チェックリスト」を使用しています。患者さんの入室前、麻酔導入前、皮膚切開前、手術室退室前のそれぞれの場面で麻酔科医師、執刀医、看護師で声を出し各項目の確認をしています。

このように安全な手術が提供できるように、手術室看護師は教育を受け実践をしています。今後も安全文化の醸成ができる部署教育の環境づくりを引き続き整えていきたいと思っています。



2025年度より、外来診察担当医表が「一般用」「医療機関用」の2種類になりました。

2025年4月より、医師の配置変更等に伴い、外来の診療体制が変更になりました。また、これまで近隣の医療機関様から「患者さんを紹介する際に、外来診察担当医表が分かりにくい」というご意見もいただいております。

これらを踏まえ、外来診察担当医表の様式を大幅に見直し、「一般用」「医療機関用」の2種類を運用することになりましたのでお知らせします。

「一般用」

従来の外来診察担当医表に近い様式です。
各医師の担当枠に、新患／新患予約／再診の種別を盛り込みました。
患者さんをはじめ、一般の方向けに見やすさを重視した作りになっています。片面1枚で印刷ができます。

「医療機関用」

医療機関の方が患者さんを紹介される際に必要な情報を盛り込んだ様式として、新規に作成しました。
一般用と同様に、各医師の担当枠に、新患／新患予約／再診の種別を盛り込んだほか、予約が可能な枠を色分けし、医師の専門性や対応可能な病状など、診療科毎の個別のルールを掲載しています。

外来診察担当医表は当院ホームページで確認できます。



トップページの右側にある「ご利用ガイド」から、「外来診察担当医表」をクリックすると、PDFファイルでダウンロードできるページが表示されます。

外来診察担当医表は情報量が多いので、画面上で拡大されるか、A3サイズに印刷してご利用ください。

ホームページが利用できない医療機関様には郵送でお送りいたします。地域医療連携室(0835-22-5355)までご連絡願います。

1 こちらをクリック



編集後記

結 石破碎装置をリニューアルしました。従来機に比べて、処理能力の向上と施行回数の減少等により、身体的負担の軽減になっています。生活習慣に気を付けていただくことはもとより、治療が必要な場合には頼っていただける存在であり続けたいと思います。(総務課 Y.N)



参加無料

医療現場について理解を深めよう!

県立総合医療センター

すまいるフェスタ

With かんごちゃんと学ぼう看護週間



日時

令和7年5月11日 日

雨天決行(内容は変更になる場合があります)

第1部

10:00~12:00

第2部

13:00~15:00

場所

県立総合医療センター

〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地
<https://www.ymghp.jp/>

1

看護週間 イベント

看護協会と合同開催!
看護体験やパネル展示を
行います

2

医療スタッフ なりきり フォトブース

医者や看護師の制服を着て
写真を撮ろう!
カメラはご持参ください

3

医療スタッフ おしごと体験 コーナー

あなたも「1日医療スタッフ」に!
(医師、看護師、薬剤師など)
※人数に制限があり

ステージ タイムテーブル

第1部 10:00~12:00

10:00ころ オープニング
10:15ころ なかよし保育園発表会
11:00ころ ロボット手術
デモンストレーション
12:00ころ 餅まき・お菓子まき

12:00~13:00
休憩(飲食のみ)

第2部 13:00~15:00

13:00ころ オープニング
13:50ころ 「KANGO部」
パブリックビューイング
14:45ころ エンディング
14:50ころ 餅まき・お菓子まき

4

病院見学 ツアー

院内見学ツアー(事前予約制)
を予定しています
※人数に制限があり(抽選予定)

5

かわいい キャラクターが やってくる!

●かんごちゃん
●ちよるる
●ぶっちゃん

6

フォト スタンプラリー

キャラクターの
写真を探して
お菓子をもらおう!

院内保育園児による 発表会

餅まき お菓子まき

キッチンカーもやってくる! からあげ・ポテト・ソフトクリームなど



- ◆主催：山口県立総合医療センター ◆共催：公益社団法人 山口県看護協会
- ◆後援：山口県 防府市 防府市教育委員会 防府医師会
- ◆お問い合わせ：kenso.event.info@ymghp.jp (イベント専用メール)

※救急患者対応や天候により、一部イベントを中止・変更することがあります。※発熱、かぜ症状がある方は来場できません。※感染防止のためマスク着用が必須です。

駐車台数は限りがあります。
公共交通機関などのご利用に
ご協力お願い致します。



ホームページ



Instagram

【基本理念】 県民の健康と生命を守るために満足度の高い医療を提供する



山口県立総合医療センター

Yamaguchi Prefectural Grand Medical Center

〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地
TEL 0835-22-4411(代表) FAX 0835-38-2210
URL <https://www.ymghp.jp/>